



平成 22 年 6 月 4 日
独立行政法人国立科学博物館

科博 NEWS 展示 重要文化財 紙張子製地球儀・天球儀特別公開

江戸時代の天文学者『渋川春海』

江戸時代の天文学者である「渋川春海」作の紙張子製天球儀・地球儀の重要文化財指定 20 周年、また、今年、時の記念日（6 月 10 日）制定 90 周年にもあたることから、以下の期間、渋川春海作紙張子製地球儀及び紙張子天球儀（重要文化財：実物）を特別公開いたします。その他、渋川春海に関係した星図・暦等の資料を展示し、パネルによる解説を用いて「渋川春海」の業績を紹介いたします。

宇宙や天文学等の最新の研究に関する話題が、頻繁に報告されるこの頃でございますが、これまでの多くの研究者による様々なブレイクスルーがあつてこそ、現在の発展があるといえます。重要文化財の資料を見ることが出来る期間限定のこの機会に、是非本物を目の当たりにしていただき、改めて作製された背景を鑑み、資料の重要性を感じていただけますと幸いです。

皆様には是非この展示を記事として取り上げて頂きたく、お願い申し上げます。

記

- 【日 時】： 平成 22 年 6 月 8 日（火）～9 月 5 日（日）
- 【会 場】： 国立科学博物館（上野本館） 日本館 1F 南翼 展示室入口付近
所在地：〒110-8718 東京都台東区上野公園 7-20
- 【入 館 料】： 通常入館料のみでご覧いただけます。
一般・大学生：600 円（団体 300 円） 高校生以下無料 ※団体は 20 名以上
- 【展示内容】： ・紙張子製地球儀 重要文化財：実物 渋川春海 作 （添付資料参照）
・紙張子製天球儀 重要文化財：実物 渋川春海 作 （添付資料参照）
・星図：星象方図 渋川春海作（息子昔伊名で刊行）の「天文成象」星図の写本
・暦：貞享暦 宝暦暦となる直前の最後の貞享暦（宝暦 4 年（1754））

本件についての問合せ

独立行政法人 国立科学博物館 経営管理部 研究推進課 担当：内尾・罇（もたい）
〒169-0073 東京都新宿区百人町 3-23-1 TEL: 03-3364-7103 FAX: 03-3364-7104
E-mail: outreach@kahaku.go.jp http://www.kahaku.go.jp/

※ 科博 NEWS 展示は、社会的に話題性の高いその時々ニュースを取り上げ、関連のある展示室の一角などを利用して紹介するミニコーナーです。

※ 過去の NEWS 展示の情報は国立科学博物館ホームページデジタルアーカイブ「過去のミニ企画展」
<http://www.kahaku.go.jp/exhibitions/old/mini/index.php> でご覧いただけます。

添付資料

重要文化財 紙張子製地球儀 渋川春海作

重要文化財 紙張子製天球儀 渋川春海作



■現存する地球儀としては日本最古のもの。

■中国伝来の星座だけでなく、渋川春海独自に観測・研究した成果が反映されている。

平成2年（1990）重要文化財指定

平成2年（1990）重要文化財指定

※写真を使用希望の方は、担当までご連絡ください。

関連イベント 天文学普及講演会

題目： 『『天地明察』の人 -渋川春海とその仕事-』
期日： 平成22年6月19日（土）
時間： 午後2時～4時
会場： 国立科学博物館 上野本館 日本館2階講堂
（所在地：〒110-8718 東京都台東区上野公園7-20）
講師： 理工学研究部／西城恵一
対象： 一般入館者（高校生以上）
定員： 100名
申込方法： 事前申し込みは不要。当日先着順に受付。
参加料： 参加料無料。ただし、通常入館料が必要です。